

10月8日：VN 指数はわずかに下落

売り圧力が高まったことで大型株を中心に下落した。VN 指数は下落して木曜日の取引を終えた。

253 銘柄が下落し 158 銘柄が上昇した。VN 指数は 0.88 ポイント（0.1%）安の 918.84 ポイントで取引を終えた。

出来高は 4 億 7000 万株で売買代金にして 7.9 兆ドンであった。

相対取引では 7550 億ドンが取り引きされた。

マッサングループ（MSN）が 3.2% 高となり相場を押し上げた。出来高は 480 マン株だった。

フーニュアンジュエリー（PNJ）、ホアファットグループ（HPG）、FPT グループ（FPT）、モバイルワールドインベストメント（MWG）などが上昇し相場を支えた。

VN30 指数では 20 銘柄が下落、テクコムバンク（TCB）と VP バンク（VPB）がそれぞれ 2.1%、1.3% 安となった。

サコムバンク（STB）は出来高が 2130 万株だったが、1.1% 安で取引を終えた。

工業団地開発のタンタオ投資（ITA）が出来高トップで 2930 万株が取引された。

その他の銘柄では、FLC ファロス建設（ROS）、FLC グループ（FLC）、LDG 投資（LDG）、ダットサイングループ（DXG）などが取り引きされた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.52 ポイント（0.38%）安の 135.61 ポイントで取引を終えた。

アジアコマーシャル銀行（ACB）、ビコストーン（VCS）などが下落した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。